

## 資料編

### 調査票ページ

様式① 病院・診療所（P 32～）

様式② 介護保険施設，社会福祉施設，その他（P 36～）

様式③ 訪問看護事業所（P 40～）

様式④ 助産所（P 44～）

様式⑤ 看護師等学校養成所（P 48～）

様式⑥ 地域包括支援センター・事業所等（P 51～）

看護職員実態調査票①

(病院・診療所(指定介護療養型医療施設を含む。))

調査記入内容等の問い合わせ先
TEL:
FAX:
御担当者名:
(所属)
メールアドレス:

1 基本情報

以下については、令和2年7月1日現在で記入してください。

(1) 施設の名前を記入してください。

施設名
-----

(2) 貴施設の住所について市町村名から記入してください。

住所
----

(3) 令和2年7月1日現在の病床数

貴施設の該当する許可病床数について番号に○を記入してください。(単位:床)

無床	19床以下	20～99床	100～199床	200～299床	300～399床	400床以上
01	02	03	04	05	06	07

2 就業状況

(1) 看護職員数(人員及び派遣職員)

- 令和2年7月1日現在在籍している看護職員について(休業・休職者含む)記入してください。
- 看護職員とは、保健師・助産師・看護師・看護士・看護士(准)に限りません。
- 稼働免許を有する場合は、実働に行っている業務に最も関係する資格欄に記入してください。
- 常勤換算は小数点以下第2位を四捨五入して下さい。

(例) 常勤職員が勤務すべき時間が週40時間の場合・・・4週で160時間

常勤職員が2人と非常勤Aの2人の所属

非常勤職員Aの勤務時間 4週で50.0時間

非常勤職員Bの勤務時間 4週で140.0時間

非常勤職員：(合計勤務時間)÷(常勤職員勤務時間) 190÷160=1.1875人

常勤換算は、2人+1.1875人=3.1875人 → 3.19人

- 0人の場合は「0」を記入してください。

職種別 (令和2年7月1日現在)

(単位:人)

	※就業者合計(常勤+非常勤)		うち、60歳以上の就業者数
	実人員	常勤換算	
保健師			
助産師※			
看護師			
准看護師			
合計 ※			

※助産師 就業者合計欄について、4頁の「3-(1)」のA表と一致させてください。

(2) 正規雇用者のうち、休業・休職者、短時間勤務者、夜勤を行わない者の状況

(令和2年7月1日現在の状況)

(単位:人)

休業・休職取得者	短時間勤務者		夜間勤務免除者
	うち代替者の確保ができた者	勤務者	

- 0人の場合は「0」を記入してください。
- 休業・休職には、産前・産後休業、育児休業、病欠休業等を含みます。

**③ 職員の採用状況**

- ・ 過去3年間（2017年度（平成29年度）～2019年度（令和元年度））の職員の採用状況について記入してください。
- ・ 複数免許を有する場合は、実際にを行っている業務に最も関係する資格欄に記入してください。（例えば、助産師と看護師の免許を所有していても看護業務を行っている場合は「看護師」欄に記入することとなります。）
- ・ 看護職員とは、保健師・助産師・看護師・看護士・看護士・看護士になります。
- ・ 0人の場合は「0」を記入してください。

（単位：人）

	新卒 (免許取得後1年未満の者を含む)		新卒以外 (再就職者等)		合計
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
2017年度 (平成29年度)	看護職員 うち助産師 (再掲)				
2018年度 (平成30年度)	看護職員 うち助産師 (再掲)				
2019年度 (令和元年度)	看護職員 うち助産師 (再掲)				

**④ 常勤看護職員の退職状況**

- ① 過去3年間（2017年度（平成29年度）～2019年度（令和元年度））の常勤職員の退職者の状況（人数）を記入してください。
- ・ 0人の場合は「0」を記入してください。

（単位：人）

	常勤職員数 (4月1日現在)	常勤職員の退職者 合計数	
		うち、 新卒職員(再掲)	うち、 定年退職(再掲)
2017年度 (平成29年度)			
2018年度 (平成30年度)			
2019年度 (令和元年度)			

② 常勤職員の主な離職理由に該当する上位6項目について番号に○印を記入してください。

定年	01 看護職として不応	13
結婚	02 人間関係	14
出産・育児専念	03 人員不足で多忙	15
家事専念	04 勤務時間が長い・超過勤務が多い	16
本人の健康問題	05 夜勤の負担が大きい	17
家族の健康・介護問題	06 休暇がとれない・とりづらい	18
転職(看護職以外)	07 給与に不満	19
転職(看護職として他の施設に就職)	08 継続教育体制が不十分	20
進学	09 キャリアアップの機会がない	21
転居	10 看護体制の不满	22
通勤が困難	11 組織体制の不满	23
責任の重さ・医療事故が不安	12 不明	24
現職場での修学資金等による就業義務年数が満了した		25
その他( )		26

※ 以下、「その他」を選択した場合には( )に具体的な内容を記入してください。

**3 今後(2025年)の看護職員配置計画**

- (1) 2020年(令和2年)時点の看護職員等の必要人数について

① 下記のA表に令和2年7月1日現在の人員数及び不足数を記入してください。  
不足がない場合には「0」を記入してください。  
(「現在の人員数欄」は2頁の就業状況「2-(1)」の①の職種別の就業者合計欄(合計)と一致)

A表 令和2年7月1日現在の看護職員と看護補助者の人数 (単位：人)

	保健師・助産師・看護師・准看護師 合計		看護補助員
	実人員	常勤換算	
令和2年7月1日現在の人員数 (再掲) 助産師数			
令和2年7月1日現在の不足人数 (再掲) 助産師数			

- ② 7月1日現在看護職員の不足が発生している場合について、主な理由の番号1~3に○をつけてください。

看護配置基準を上げたため	01 看護配置基準以外の看護体制の充実のため	03
現体制を維持するため	02 休業体職者の代替確保のため	04
その他( )		05

**② 2025年度(令和7年)に向けた看護職員配置計画(必要人員数)について**

- ① 下記のB表に令和7年度末までの配置計画を作成してください。
- B表作成においては、次の設問②の各増減要因を勘案し、令和7年度末までの配置計画を記入してください。
- 配置計画が未確定の場合には、現状(令和2年7月1日現在)の人員数を記入してください。

**B表 2025年度(令和7年度)末までの看護職員配置計画** (単位:人)

	2021年度(令和3年度)		2022年度(令和4年度)		2023年度(令和5年度)		2024年度(令和6年度)		2025年度(令和7年度)	
	実人員	常勤換算	実人員	常勤換算	実人員	常勤換算	実人員	常勤換算	実人員	常勤換算
看護職員										
うち助産師(再掲)										

**② 2025年に向けた看護職員配置計画の増減要因について、該当する上位3項目について下の表の番号に○をつけてください。**

増減要因	増やす場合	減らす場合
<b>病棟部門の充実・見直し</b> (2025年の地域医療構想も視野に入れた病床数の増減及び労働時間の見直し、夜勤体制の見直し等)	01	01
<b>外来部門の充実・見直し</b> (医療ニーズの高い外来患者や日帰り手術の増加、労働時間の見直し等)	02	02
<b>病院管理・看護管理部門の充実・見直し</b> (労務管理などのマネジメント機能の強化、リスクマネージャーの配置等)	03	03
<b>訪問看護部門の充実・見直し</b> (在宅ケアの推進、労働時間の見直し等)	04	04
<b>研修体制の充実・見直し</b> (新人看護職員研修、医療安全研修、再就業支援研修等)	05	05
<b>勤務環境の改善</b> (時間外労働上限規制への対応、年次有給休暇取得義務化への対応、育児休業等の取得増加等)	06	06
その他 ( )	07	07

**4 看護職員の確保**

**(1) 新卒者(免許取得後1年目)の場合**

平成29年度以降、新卒者の採用がない場合には、設問の「(2) 中堅期以上の看護職の場合」へお進みください。

**① 新卒者の確保で効果を上げている取組について、該当する上位3項目の番号に○をつけてください。**

01 看護実習生の受け入れ	08
02 自施設職員を養成校の外部講師に派遣	09
03 地域の就職ガイダンスに積極的に参加	10
04 インターンシップ(施設見学)開催	11
05 奨学金制度(修学資金制度)	12
06 就職支援基金助成	13
07 職員寮の提供	14
その他	15

**② 新卒者に特有の主な離職要因について、該当する上位3項目の番号に○をつけてください。**

なお、新卒者の離職者がいない場合には、③へお進みください。

01 新卒職員が看護の仕事の魅力を感じにくい状況にある	07
02 医療事故を起こす不安が強く萎縮している	08
03 看護業務が整理されていないため、新卒職員が混乱する	09
04 若者が置かれた社会的状況が経済的自立の必要性を弱めている	10
05 交代制など不規則な勤務形態(夜勤など)による労働負担が大きい	11
06 個々の看護職員を「認める」「ほめる」ことが少ない	12
その他 具体的な内容を記載してください ( )	13

**③ 施設の新卒者のサポート体制について、該当する全ての項目の番号に○をつけてください。**

01 新人看護職員を対象にした教育プログラムがある	07
02 新人看護職員がマンツーマンで新人看護職員を指導している(プリセプタータップ)	08
03 プリセプタータップ以外にも先輩看護職員とのサポート体制がある(チーム支援)	09
04 メンタルヘルス研修を開催しメンタルサポートの強化を図っている	10
05 プリセプタータップ等の指導者を対象にした指導者研修がある	11
06 上司による定期的な面接の機会がある ( )	12

**(2) 中堅期以上の看護職員の場合**

中堅期・管理期の看護職員の職場定着を促すために効果을 上げていける対策について、該当する上位6項目の番号に○をつけてください。

院内保育の充実	01	専門性が発揮できる体制づくり	10
子育て期間中等の夜勤負担軽減	02	看護職員が登壇(マネジメント)に参画する機会の提供	11
有給休暇の取得促進	03	職員の声を聞く仕組み	12
超過勤務削減のための取り組み	04	職務満足度を定期的に評価	13
寮や住宅手当など住環境の充実	05	人を育て個人を大切にす風土づくり	14
人事評価の導入	06	上司以外の相談窓口の設置	15
希望を生かした人員配置	07	医療事故防止のための施設全体の取り組み強化	16
多様な勤務形態の導入(外来のみ、夜勤のみ、2交代制・3交代制など)	08	キャリアアップの支援ができる教育体制	17
キャリアに応じた賃金体制	09	外部研修受講への援助	18
その他 ( )			19

**(3) 再就職者の場合**

① 再就職者の確保で効果を上げていける取組について該当する上位3項目の番号に○をつけてください。

自施設のホームページ等で求人案内	01	随時見学、相談ができるようにしている	07
ハローワーク登録	02	退職者に「とどけるん」登録を紹介している	08
ナースセンター登録	03	新聞や行政機関等広報紙の活用	09
有料人材紹介の登録	04	自施設職員からの紹介	10
退職した元職員を勧誘している	05	特になし	11
集団説明会に参加している	06	その他 ( )	12

**(4) 60歳以上の看護職員(ブランチナース)の場合**

① 60歳以上の雇用継続措置について該当する項目の番号に○をつけてください。

定年制度の廃止	01
定年制度の延長 ( ) 歳に延長	02
65歳までの継続雇用制度の導入	03
その他 ( )	04

② 60歳以上の職員が従事している主な業務について、該当する全ての項目の番号に○をつけてください。

病棟での看護業務	01	管理職	05
外来での看護業務	02	地域連携業務、患者家族の相談業務	06
看護職員や学生の教育担当	03	医療安全管理者	07
入院調整・退院調整	04	その他 ( )	08

③ 業務負担の軽減として実施している取組について、該当する全ての項目の番号に○をつけてください。

短時間勤務	01	夜勤業務の見直し	05	配置転換	08
短日勤務	02	受け持ち患者数の減	06	特になし	09
夜勤の免除	03	入浴介助など体力を要する業務の免除	07	その他 ( )	10

**(5) 特定行為研修修了看護師の配置について**

特定行為研修とは、保健師助産師看護師法の一部改正により平成27年10月1日から始まった制度。厚生労働大臣が指定した指定研修機関において、特定行為研修を修了した看護師は、履修した特定区分について、医師、歯科医師が作成した手順書により特定行為を行うことができる。令和2年3月現在、県内では鹿児島大学病院と今村総合病院が指定を受け研修を開催している。

① 現在の配置状況及び今後(2025年度)の活用予定について、○を付けてください。

	ア 職員の有無 (令和2年7月1日時点)	イ 今後の活用予定 2025年度(令和7年度)
特定行為研修修了看護師	01 いる	02 いない
	03 いる	04 いない
	05 いる	06 いない
	07 いる	08 いない
	09 いる	10 いない
	11 いる	12 いない
	13 いる	14 いない
	15 いる	16 いない
	17 いる	18 いない
	19 いる	20 いない
	21 いる	22 いない
	23 いる	24 いない
	25 いる	26 いない
	27 いる	28 いない
	29 いる	30 いない
	31 いる	32 いない
	33 いる	34 いない
	35 いる	36 いない
	37 いる	38 いない
	39 いる	40 いない
	41 いる	42 いない
	43 いる	44 いない
	45 いる	46 いない
	47 いる	48 いない
	49 いる	50 いない
	51 いる	52 いない
	53 いる	54 いない
	55 いる	56 いない
	57 いる	58 いない
	59 いる	60 いない
	61 いる	62 いない
	63 いる	64 いない
	65 いる	66 いない
	67 いる	68 いない
	69 いる	70 いない
	71 いる	72 いない
	73 いる	74 いない
	75 いる	76 いない
	77 いる	78 いない
	79 いる	80 いない
	81 いる	82 いない
	83 いる	84 いない
	85 いる	86 いない
	87 いる	88 いない
	89 いる	90 いない
	91 いる	92 いない
	93 いる	94 いない
	95 いる	96 いない
	97 いる	98 いない
	99 いる	100 いない
	101 いる	102 いない
	103 いる	104 いない
	105 いる	106 いない
	107 いる	108 いない
	109 いる	110 いない
	111 いる	112 いない
	113 いる	114 いない
	115 いる	116 いない
	117 いる	118 いない
	119 いる	120 いない
	121 いる	122 いない
	123 いる	124 いない
	125 いる	126 いない
	127 いる	128 いない
	129 いる	130 いない
	131 いる	132 いない
	133 いる	134 いない
	135 いる	136 いない
	137 いる	138 いない
	139 いる	140 いない
	141 いる	142 いない
	143 いる	144 いない
	145 いる	146 いない
	147 いる	148 いない
	149 いる	150 いない
	151 いる	152 いない
	153 いる	154 いない
	155 いる	156 いない
	157 いる	158 いない
	159 いる	160 いない
	161 いる	162 いない
	163 いる	164 いない
	165 いる	166 いない
	167 いる	168 いない
	169 いる	170 いない
	171 いる	172 いない
	173 いる	174 いない
	175 いる	176 いない
	177 いる	178 いない
	179 いる	180 いない
	181 いる	182 いない
	183 いる	184 いない
	185 いる	186 いない
	187 いる	188 いない
	189 いる	190 いない
	191 いる	192 いない
	193 いる	194 いない
	195 いる	196 いない
	197 いる	198 いない
	199 いる	200 いない
	201 いる	202 いない
	203 いる	204 いない
	205 いる	206 いない
	207 いる	208 いない
	209 いる	210 いない
	211 いる	212 いない
	213 いる	214 いない
	215 いる	216 いない
	217 いる	218 いない
	219 いる	220 いない
	221 いる	222 いない
	223 いる	224 いない
	225 いる	226 いない
	227 いる	228 いない
	229 いる	230 いない
	231 いる	232 いない
	233 いる	234 いない
	235 いる	236 いない
	237 いる	238 いない
	239 いる	240 いない
	241 いる	242 いない
	243 いる	244 いない
	245 いる	246 いない
	247 いる	248 いない
	249 いる	250 いない
	251 いる	252 いない
	253 いる	254 いない
	255 いる	256 いない
	257 いる	258 いない
	259 いる	260 いない
	261 いる	262 いない
	263 いる	264 いない
	265 いる	266 いない
	267 いる	268 いない
	269 いる	270 いない
	271 いる	272 いない
	273 いる	274 いない
	275 いる	276 いない
	277 いる	278 いない
	279 いる	280 いない
	281 いる	282 いない
	283 いる	284 いない
	285 いる	286 いない
	287 いる	288 いない
	289 いる	290 いない
	291 いる	292 いない
	293 いる	294 いない
	295 いる	296 いない
	297 いる	298 いない
	299 いる	300 いない
	301 いる	302 いない
	303 いる	304 いない
	305 いる	306 いない
	307 いる	308 いない
	309 いる	310 いない
	311 いる	312 いない
	313 いる	314 いない
	315 いる	316 いない
	317 いる	318 いない
	319 いる	320 いない
	321 いる	322 いない
	323 いる	324 いない
	325 いる	326 いない
	327 いる	328 いない
	329 いる	330 いない
	331 いる	332 いない
	333 いる	334 いない
	335 いる	336 いない
	337 いる	338 いない
	339 いる	340 いない
	341 いる	342 いない
	343 いる	344 いない
	345 いる	346 いない
	347 いる	348 いない
	349 いる	350 いない
	351 いる	352 いない
	353 いる	354 いない
	355 いる	356 いない
	357 いる	358 いない
	359 いる	360 いない
	361 いる	362 いない
	363 いる	364 いない
	365 いる	366 いない
	367 いる	368 いない
	369 いる	370 いない
	371 いる	372 いない
	373 いる	374 いない
	375 いる	376 いない
	377 いる	378 いない
	379 いる	380 いない
	381 いる	382 いない
	383 いる	384 いない
	385 いる	386 いない
	387 いる	388 いない
	389 いる	390 いない
	391 いる	392 いない
	393 いる	394 いない
	395 いる	396 いない
	397 いる	398 いない
	399 いる	400 いない
	401 いる	402 いない
	403 いる	404 いない
	405 いる	406 いない
	407 いる	408 いない
	409 いる	410 いない
	411 いる	412 いない
	413 いる	414 いない
	415 いる	416 いない
	417 いる	418 いない
	419 いる	420 いない
	421 いる	422 いない
	423 いる	424 いない
	425 いる	426 いない
	427 いる	428 いない
	429 いる	430 いない
	431 いる	432 いない
	433 いる	434 いない
	435 いる	436 いない
	437 いる	438 いない
	439 いる	440 いない
	441 いる	442 いない
	443 いる	444 いない
	445 いる	446 いない
	447 いる	448 いない
	449 いる	450 いない
	451 いる	452 いない
	453 いる	454 いない
	455 いる	456 いない
	457 いる	458 いない
	459 いる	460 いない
	461 いる	462 いない
	463 いる	464 いない
	465 いる	466 いない
	467 いる	468 いない
	469 いる	470 いない
	471 いる	472 いない
	473 いる	474 いない
	475 いる	476 いない
	477 いる	478 いない
	479 いる	480 いない
	481 いる	482 いない
	483 いる	484 いない
	485 いる	486 いない
	487 いる	488 いない
	489 いる	490 いない
	491 いる	492 いない
	493 いる	494 いない
	495 いる	496 いない
	497 いる	498 いない
	499 いる	500 いない
	501 いる	502 いない
	503 いる	504 いない
	505 いる	506 いない
	507 いる	508 いない
	509 いる	510 いない
	511 いる	512 いない
	513 いる	514 いない
	515 いる	516 いない
	517 いる	518 いない
	519 いる	520 いない
	521 いる	522 いない
	523 いる	524 いない
	525 いる	526 いない
	527 いる	528 いない
	529 いる	530 いない
	531 いる	532 いない
	533 いる	534 いない
	535 いる	536 いない
	537 いる	538 いない
	539 いる	540 いない
	541 いる	542 いない
	543 いる	544 いない
	545 いる	546 いない
	547 いる	548 いない
	549 いる	550 いない
	551 いる	552 いない
	553 いる	554 いない
	555 いる	556 いない
	557 いる	558 いない
	559 いる	560 いない
	561 いる	562 いない
	563 いる	564 いない
	565 いる	566 いない
	567 いる	568 いない
	569 いる	570 いない
	571 いる	572 いない
	573 いる	574 いない
	575 いる	576 いない
	577 いる	578 いない
	579 いる	580 いない
	581 いる	582 いない
	583 いる	584 いない
	585 いる	586 いない
	587 いる	588 いない
	589 いる	590 いない
	591 いる	592 いない
	593 いる	594 いない
	595 いる	596 いない
	597 いる	598 いない
	599 いる	600 いない

看護職員実態調査票②

(介護保険関係施設、社会福祉施設、その他)

調査記入内容等の問い合わせ先
TEL:
FAX:
御担当者名:
(所属)
メールアドレス:

1 基本情報

以下については、令和2年7月1日現在で記入してください。  
 (1) 施設の名称を記入してください。

施設名	
-----	--

(2) 貴施設の住所について市町村名から記入してください。

住所	
----	--

(3) 貴施設の該当する事業の番号に○をつけてください。

種別	番号	該当する事業区分
介護保険関係	1	施設サービス (介護医療院、指定介護老人福祉施設、介護老人保健施設)
	2	居宅サービス (通所介護、特定施設入居者生活介護 (介護付き有料老人ホーム・養護老人ホーム、特養老人ホーム、ケアハウス)、その他の居宅サービス)
	3	地域密着型サービス (地域密着型通所介護、認知症対応型共同生活介護、看護小規模多機能型居宅介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、地域密着型介護老人福祉施設入居者介護、その他の地域密着型サービス)
社会福祉施設	4	上記以外の高齢者施設 (住宅型有料老人ホーム・養護老人ホーム等)
	5	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス (障害者施設入所支援・機能訓練)
	6	児童福祉法に基づく児童福祉施設 (児童養護施設・乳児院・障害児入所施設・医療型児童発達支援センター)
	7	救護施設
他	8	その他 ( )

2 就業状況

(1) 看護職員実態調査票②

- 令和2年7月1日現在在籍している看護職員について (休業・休職者含む) 記入してください。
- 看護職員とは、保健師・助産師・看護師・准看護師・准看護士になります。
- 権限免許を有する場合は、実際に行っている業務に最も関係する資格欄に記入してください。
- 常勤換算は小教員以下算2位を四捨五入して下さい。  
 (例) 常勤職員が勤務すべき時間が週40時間の場合・・・4週で160時間  
 常勤職員が2人と非常勤Aの2人の所属  
 非常勤職員Aの勤務時間 4週で50.0時間  
 非常勤職員Bの勤務時間 4週で140.0時間  
 非常勤職員：(合計勤務時間) ÷ (常勤職員勤務時間) 190 ÷ 160 = 1.1875人  
 常勤換算は、2人 + 1.1875人 = 3.1875人 → 3.2人
- 0人の場合は「0」を記入してください。

職種別 (令和2年7月1日現在) (単位：人)

	※就業者合計(常勤+非常勤)		うち、60歳以上の就業者数
	実人員	常勤換算	
保健師			
助産師			
看護師			
准看護師			
合計 ※			

※就業者合計欄について、4頁の「3-(1)」のA表と一致させてください。

(2) 正規雇用者のうち、休業・休職者、短時間勤務者、夜勤を行わない者の状況 (令和2年7月1日現在の状況) (単位：人)

休業・休職取得者	短時間勤務者		夜間勤務免除者
	うち、代替者の確保ができた者		

- 0人の場合は「0」を記入してください。
- 休業・休職には、産前・産後休業、育児休業、病欠休業等を含みます。

**③ 職員の採用状況**

- 過去3年間（2017年度（平成29年度）～2019年度（令和元年度））の職員の採用状況について記入してください。
- 複数免許を有する場合は、実際に行っている業務に最も関係する資格欄に記入してください。（例えば、助産師と看護師の免許を所有しているも看護業務を行っている場合は「看護師」欄に記入することとなります。）
- 看護職員とは、保健師・助産師・看護師・准看護師になります。
- 0人の場合は「0」を記入してください。

（単位：人）

	新卒 (免許取得後1年未満の者を含む)		新卒以外 (再就職等)		合計
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
2017年度 (平成29年度)	看護職員				
2018年度 (平成30年度)	看護職員				
2019年度 (令和元年度)	看護職員				

**④ 常勤看護職員の退職状況**

- ① 過去3年間（2017年度（平成29年度）～2019年度（令和元年度））の常勤職員の退職者の状況（人数）を記入してください。
- 0人の場合は「0」を記入してください。

（単位：人）

	常勤職員数 (4月1日現在)	常勤職員の退職者 合計数	
		うち、 新卒職員(再掲)	うち、 定年退職(再掲)
2017年度 (平成29年度)			
2018年度 (平成30年度)			
2019年度 (令和元年度)			

- ② 常勤職員の主な離職理由に該当する上位6項目について番号に○をつけてください。

定年	01	看護職として不適応	13
結婚	02	人間関係	14
出産・育児専念	03	人員不足で多忙	15
家事専念	04	勤務時間が長い・超過勤務が多い	16
本人の健康問題	05	夜勤の負担が大きい	17
家族の健康・介護問題	06	休暇がとれない・とりづらい	18
転職（看護職以外）	07	給与に不満	19
転職（看護職として他の施設に就職）	08	継続教育体制が不十分	20
進学	09	キャリアアップの機会がない	21
転居	10	勤務（看護）体制の不満	22
通勤が困難	11	組織体制の不満	23
責任の重さ・医療事故が不安	12	不明	24
現職場での修学資金等による就業義務年数が満了した			25
その他（ ）			26

※ 以下、「その他」を選択した場合には（ ）に具体的な内容を記入してください。

**3 今後(2025年)の看護職員配置計画**

- (1) 2020年（令和2年）時点の看護職員の数と必要人数について
- ① 下記のA表に令和2年7月1日現在の人員数及び不足数を記入してください。  
不足がない場合には「0」を記入してください。  
（現在の人員数欄は2ページの就業状況「2-（1）」の①の職種別の就業者合計欄（合計）と一致）

A表 令和2年7月1日現在の看護職員の数 （単位：人）

	保健師・助産師・看護師・准看護師 合計	
	実人員	常勤換算
令和2年7月1日現在の人員数		
令和2年7月1日現在の不足人数		

- ② 7月1日現在看護職員の不足が発生している場合について、主な理由1,2,3に○をつけてください。

看護配置基準を上げたため	01	看護配置基準以外の看護体制の充実のため	03
現体制を維持するため	02	休業職業者の代替確保のため	04
その他（ ）			05

**(2) 2025年(令和7年)に向けた看護職員配置計画(看護人員数)について**

- ① 下記のB表に令和7年度末までの配置計画を作成してください。
- B表作成においては、次の設問②の各増減要因を勘案し、令和7年度末までの配置計画を記入してください。
- 配置計画が未確定の場合には、現状(令和2年7月1日現在)の人員数を記入してください。

日表 2025年度(令和7年度)末までの看護職員配置計画 (単位:人)

	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)
	看護職員	実人員 常勤換算	実人員 常勤換算	実人員 常勤換算	実人員 常勤換算

- ② 2025年に向けた看護職員配置計画の増減要因について、該当する上位3項目について下の表の番号に○をつけてください。

増減要因	増やす 場合	減らす 場合
入新部門の充実・見直し (2025年の地域医療構想も視野に入れた病床数の増減及び労働時間の見直し、夜勤体制の見直し等)	01	01
通所部門の充実・見直し (医療ニーズの高い利用者の増減、労働時間の見直し等)	02	02
施設管理・看護管理部門の充実・見直し (労務管理などのマネジメント機能の強化、リスクマネージャーの配置等)	03	03
訪問看護部門の充実・見直し (在宅ケアの推進、労働時間の見直し等)	04	04
研修体制の充実・見直し (新人看護職員研修、医療安全研修、再就業支援研修等)	05	05
勤務環境の改善 (時間外労働上限規制への対応、年次有給休暇取得義務化への対応、育児休業等の取得増加等)	06	06
その他 ( )	07	07

**4 看護職員の確保**

**(1) 新卒者(免許取得後1年目)の場合**

平成29年度以降、新卒者の採用がない場合には、設問の「(2) 中長期以上の看護職の場合」へお進みください。

① 新卒者の確保で効果を上げている取組について、該当する上位3項目の番号に○をつけてください。

01 看護実習生の受け入れ	08
02 自施設職員を養成校の外部講師に派遣	09
03 地域の就職ガイダンスに積極的に参加	10
04 インターネット上の登録(施設見学)開催	11
05 奨学金制度(修学資金制度)	12
06 就職支度金助成	13
07 職員寮の提供	14
その他 ( )	15

- ② 新卒者に特有の主な離職要因について、該当する上位3項目の番号に○をつけてください。なお、新卒者の離職者がいない場合には、③へお進みください。

基礎教育終了時点と現場とのギャップ

01 新卒職員が看護の仕事の魅力を感じにくい状況にある	07
02 医療事故を起こす不安が強く萎縮している	08
03 看護業務が整理されていらないため、新卒職員が混乱する	09
04 若者が置かれた社会的状況が経済的自立の必要性を弱めている	10
05 交代制など不規則な勤務形態(夜勤など)による労働負担が大きい	11
06 個々の看護職員を「ほめる」「ほめる」ことが少ない	12
その他 具体的な内容を記載してください ( )	13

- ③ 貴施設の新卒者のサポート体制について、該当する項目全ての番号に○をつけてください。

新人看護職員を対象にした教育プログラム

01 上司以外の相談窓口が設置されている	07
02 新人看護職員向け研修に参加しやすい環境がある	08
03 院外で行うリフレッシュ研修がある	09
04 同施設内の他部署を回るローテーション研修がある	10
05 特になし	11
06 その他 ( )	12



**(2) 中堅期以上の看護職員の場合**

中堅期・管理期の看護職員の職場定着を促すために効果を上げていける対策について、該当する上位6項目の番号に○をつけてください。

院内施設内保育の充実	01	専門性が発揮できる体制づくり	10
子育て期間中等の夜勤負担軽減	02	看護職員が経営（マネジメント）に参画する機会の提供	11
有給休暇の取得促進	03	職員の声を聞く仕組み	12
超過勤務削減のための取り組み	04	職務満足度を定期的に評価	13
寮や住宅手当など住環境の充実	05	人を育て個人を大切にする風土づくり	14
人事評価の導入	06	上司以外の相談窓口の設置	15
希望を生かした人員配置	07	医療事故防止のための施設全体の取り組み強化	16
多様な勤務形態の導入（外来のみ、夜勤のみ、2交代制・3交代制など）	08	キャリアアップの支援ができる教育体制	17
キャリアに応じた賃金体制	09	外部研修受講への援助	18
その他（ ）			19

**(3) 専攻職員の場合**

① 専攻職員の確保で効果を上げていける取組について該当する上位3項目の番号に○をつけてください。

自施設のホームページ等で求人案内	01	随時見学、相談ができるようにしている	07
ハローワーク登録	02	退職者に「とどけるん」登録を紹介している	08
ナースセンター登録	03	新聞や行政機関等広報紙の活用	09
有料人材紹介の登録	04	自施設職員からの紹介	10
退職した元職員を勧誘している	05	特になし	11
集回説明会に参加している	06	その他（ ）	12

② 入職後の定着促進のための取組状況として、該当する全ての項目の番号に○をつけてください。

知識・技術習得のための研修・教育プログラム	01	上司による定期的な面談の機会がある	03
ラムの充実	02	上司以外の相談窓口が設置されている	04
担当制によるサポート体制がある	05	特になし	05
その他（ ）			06

**(4) 60歳以上の看護職員（プラチナナース）の場合**

① 60歳以上の雇用継続措置について該当する項目の番号に○をつけてください。

定年制度の廃止	01
定年制度の延長（ ）歳に延長	02
65歳までの継続雇用制度の導入	03
その他（ ）	04

←延長年齢を記入してください。

② 60歳以上の職員が従事している主な業務について、該当する全ての項目の番号に○をつけてください。

施設内での看護業務	01	管理職	05
施設外での看護業務	02	地域連携業務、利用者家族の相談業務	06
看護職員や学生の教育担当	03	医療安全管理者	07
入所調整・退所調整	04	その他（ ）	08

③ 業務負担の軽減として実施している取組について、該当する全ての項目の番号に○をつけてください。

短時間勤務	01	夜勤業務の見直し	05	配置転換	08
短日数勤務	02	受け持ち利用者数の減	06	特になし	09
夜勤の免除	03	入浴介助など体力を要する業務の免除	07	その他（ ）	10

**(5) 特定行為研修修了看護師の配置について**

特定行為研修とは、保健師助産師看護師法の一部改正により平成27年10月1日から始まった制度。厚生労働大臣が指定した指定研修機関において、特定行為研修を修了した看護師は、履修した特定区分について、医師、歯科医師が作成した手順書により特定行為を行うことができる。  
令和2年3月現在、県内では鹿児島大学病院と今村総合病院が指定を受け研修を開催している。

① 現在の配置状況及び今後（2025年度）の活用予定について、○を付けてください。

特定行為研修修了看護師	01	いる	02	いない	01	※あり	02	なし
-------------	----	----	----	-----	----	-----	----	----

※ 今後の活用予定を「ある」と回答された場合には（5）の設問は終了です。  
次の設問（6）へお進みください。

② 今後の活用予定が「なし」と回答された場合の理由について、該当する全ての項目の番号に○をつけてください。

特定行為を必要とする患者が少ない	01
制度について経営者・管理者の理解が得られない	02
職員、患者その家族の理解が得られない	03
研修修了者が活動できる組織的な体制がない	04
研修を受講できる人材が少ない	05
研修派遣中の代替職員の確保ができない	06
その他（ ）	07

**(6) 看護職員の確保に関し、御意見・御要望等がございましたら、御自由にご記入下さい。**

調査票はこれで終わりです。お忙しいところ、御協力ありがとうございました。